

和歌山県「令和7年度 ICT・PHR を活用した特定保健指導基盤整備事業」に Y4. com が採択 ~ICT と PHR の融合で特定保健指導の質と実施率向上を目指す~

株式会社 Y4. com (本社:東京都千代田区、代表取締役:安嶋 幸直、以下「Y4. com」) は、和歌山県が実施する「令和7年度 和歌山県 ICT・PHR を活用した特定保健指導基盤整備事業委託業務」において、受託機関として採択されました。

■背景と目的

2013年より特定保健指導での ICT 活用が可能となり、2024年4月開始の「標準的な健診・保健指導プログラム (令和6年度版)」でも ICT 活用が推進されています。しかし、2021年度の保険者データヘルス全数調査によると、「ICT を活用した初回面接を実施している」と回答した保険者はわずか9.4%に留まっています。

和歌山県では、この現状を踏まえ、従来型の対面型指導に加え、ICT および PHR (Personal Health Record) の特性を活かした特定保健指導を実施することで、実施率と効果の向上を図ります。



ICT と PHR を活用した先進的なデータ基盤を構築し、特定保健指導の質・実施率・継続性を高め、県民一人ひとりの健康寿命延伸と将来的な医療費適正化に貢献します。

■主な施策の特徴

・ICT 機器の貸与とアプリ提供

対象者にウェアラブル端末及び体組成計を貸与し、スマートフォンアプリを通じて健康データを可視化。

・インセンティブ制度の導入

事業参加や日々の取組に応じて、電子マネーによる報酬制度を導入予定。

ゲーミフィケーション要素

歩数や活動データを用いたゲーム要素で継続的なモチベーションを支援。

・健康リテラシー向上施策

マイクロラーニングコンテンツを提供し、生活習慣改善に向けた知識習慣を支援。

・自治体向け統計化ダッシュボード

参加状況や成果をリアルタイムに可視化し、分析・施策立案を支援。

これらの取組により、日常の健康行動を「見える化」し、無理なく継続できる生活習慣改善を実現します。

■実施概要

内容: IoT 機器および健康管理アプリ「Vital gain」を活用した特定保健指導

対象者:対象市町村に在住する 40~74 歳の国保被保険者のうち、特定健診受診者で特定保健指導対象

となり、対象市町村が選定した方

今後も、各自治体の掲げる課題解決や、デジタル田園都市国家構想、スマートシティ、スーパーシティに関する構想企画立案等、その実現に向けて取り組んでまいります。

【株式会社 Y4. com 会社概要】

[所在地]東京都千代田区大手町 1-5-1 大手町ファーストスクエアイーストタワー 4F

[設 立]2012年4月

[代表者] 安嶋 幸直

[事業内容]ヘルスケアサービス事業、IOT機器輸入販売事業

[URL] https://y-4. jp/ja/



株式会社Y4.comは、スマート・ライフ・プロジェクトと、 みなさまの健康・体力づくりを応援します。

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社 Y4. com 管理部

E-mail: info@y-4. jp